

形 名

VL-100UA2 (雑ガスセンサー付自動運転タイプ)

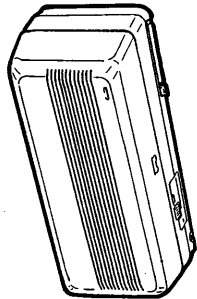
取扱説明書

お客様さま用

も く じ

安全のために必ず守ること	1～2
特 長	3
各部のなまえとはたらき	3
ご使用の前に(リモコンスイッチについて)	4
使いかた	5～7
リモコンスイッチで自動運転するには	5
感度調節のしかた	6
上手な使いかた	6
リモコンスイッチで手動運転するには	7
本体操作スイッチで運転する場合	7
お手入れのしかた	8～9
修理を依頼される前に	10
アフターサービス	10
仕様	11

ページ



正しく安全にお使いいただくためにこの説明書を必ずお読みください。
 なお、ご使用の前に「安全のために必ず守ること」を確認され、正しく安全にお使いください。

お客様自身では取付けないでください。(安全や機能の確保ができません)

安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して、説明しています。

△警告	△注意
誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	誤った取扱いをしたときに傷害または家財などの損害に結びつくもの
禁 止	接 触 禁 止
分解禁止	水ぬれ禁止
指示に従い必ず行う	

●図記号の意味は、次のとおりになっています。

△警告
●交流100V以外では使用しないでください。(火災や感電の原因になります) ●可燃性ガスが漏れた場合はクロスナイのスイッチを入・切りしないでください。(電気接点の火花により爆発する原因になります) ●窓を開けて換気してください。 ●計測法に基づき計測器ではありませんので、酸欠防止や可燃性ガスなどの検知装置として使用しないでください。(室内が酸欠状態になったり、火災の原因になります) ●どんな場合でも改道はしないでください。分解・修理は修理技術者以外の人は行わないでください。 ●(火災・感電・けがの原因となります) ●修理はお買上げの販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。 ●製品を水につけたり、水をかけたりしないでください。(火災や感電の恐れがあります) ●お手入れの際は必ず分電盤ブレーカーを切ってから行ってください。(感電やけがをすることがあります) ●異常時(こげ臭い等)は、運転を停止して分電盤ブレーカーを切ってお買上げの販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。(異常のまま運転を続けると故障や感電・火災等の原因になります)

△注意
●クロスナイの風が直接あたるところに燃焼機器を置かないでください。(不完全燃焼による事故の原因になることがあります) ●運転中は、本体内部で羽根が回っていますので、物を入れないでください。(けがの恐れがあります) ●お手入れの際は手袋を着用して行ってください。(けがをすることがあります) ●お手入れ後の部品の取付けは確実に行ってください。(落下によりけがをすることがあります) ●長期間ご使用にならないときは、必ず分電盤ブレーカーを切ってください。(絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因になります)

特長

住宅と換気空清機クリーンロスナイ

今の住宅は気密性が良く、冷暖房効果・しゃ音効果が高いというメリットがあります。その反面、換気不足による室内空気の汚染・結露の発生など健康を害したり、壁・天井の汚れのもとになるカビ・ダニの発生につながります。

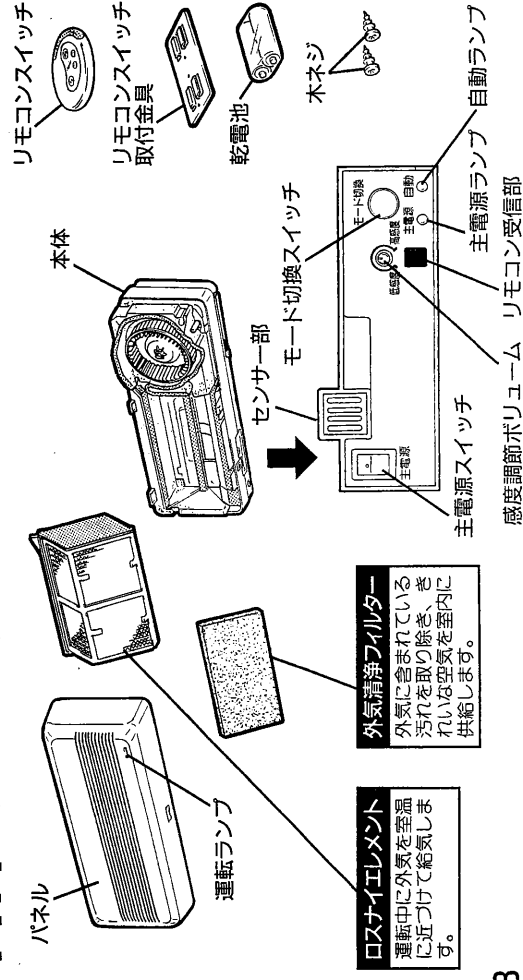
そこで換気空清機クリーンロスナイによる換気が必要になります。

換気空清機クリーンロスナイは………きれいな空気を室温に近づけながら室内に給気するとともに、汚れた空気を室外に排気します。

主な特長

- 1 簡単操作**
自動運転なので、換ガスセンサーが空気の汚れを感じて自動的に運転を開始し、強・弱も自動的に判断します。空気がきれいになると自動的に停止します。
- 2 新鮮空気**
強制同時給排なので、室内の汚れた空気は排出し、外気はほこり・花粉などをフィルターでカットし、きれいにして取り入れます。だから室内の空気は新鮮です。
- 3 快適温度**
ロスナイエレメントの働きにより外気を室温に近づけて給気しますので、暖かさ・涼しさを保ちながら換気します。
- 4 省エネ**
室内の暖かさ・涼しさを保ちながら換気ができるので、冷暖房時の熱ロスが少なく冷暖房費も節約できます。
- 5 防音効果**
特殊構造により、室外騒音の侵入を防ぎ、室内音の音もれを押えます。“音もれ”が心配だった住宅・店舗に最適です。

各部のなまえとはたらき



お願い	
製品と屋外フードが確実に取付けられていますか？ 振動・異常音の発生や雨水の浸入の原因になります。	周囲の空間は十分ですか？ 風の吹出口・吸込口がふさがれたり、ロスナイエレメントのお手入れができなくなります。
天井に取付けられていますか？ 天井には取付けしないでください。 モーターの故障や落下の原因になります。	汚れた空気が入り込んでいませんか？ 油煙を吸い込んでいませんか？ パネルが破損・センサーが故障する原因になります。
高湿・多湿の場所に取付けられていますか？ 製品の變形・モーター焼損の原因になります。	油煙を吸い込んでいませんか？ パネルが破損・センサーが故障する原因になります。
製品の変形・モーター焼損の原因になります。	パネルをふさがない。 十分な換気ができません。
製品と屋外フードが確実に取付けられていますか？ 振動・異常音の発生や雨水の浸入の原因になります。	次のような場合はセンサーが正確に感知しないことがあります。 1. 他の部屋で換気扇を回したとき 2. 扇風機などの強い風を直接ロスナイに当たったとき 3. 風の強い日 4. 新築家で建築材等の臭いが強い時 通常の状態に戻ればセンサーは適確な動作をします。
製品と屋外フードが確実に取付けられていますか？ 振動・異常音の発生や雨水の浸入の原因になります。	センサーの表面には触れない。また針金等を差し込まない。 センサーの故障の原因になります。

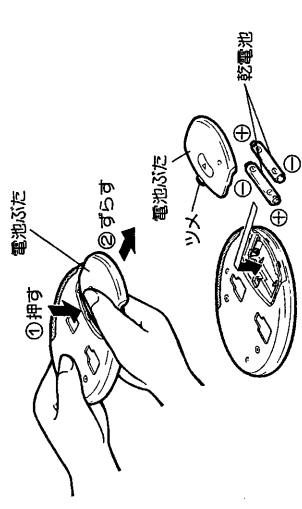
取付けに関して確認してください

使いかた

ご使用のまえに

リモコンスイッチについて

■乾電池の入れかた(交換のしかた)



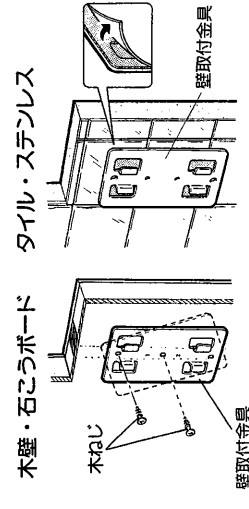
■リモコンスイッチ使用上のお願ひ



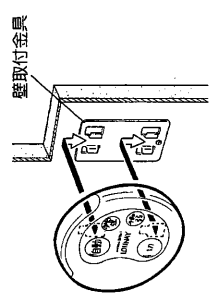
- ②リモコンスイッチの送信部に傷をつけないでください。(十分な操作ができなくなります)
- ③リモコンスイッチのボタンを2個以上同時に押さえないでください。(希望通り動作しません)

■リモコンスイッチを壁に取付ける場合

- ①本体の受信部が受信できることを確認して取付位置を決めます。
- ②取付面の材質により木ネジの固定と両面テープでの接着ができます。



- 木壁・石こうボードの場合
- ①3か所の取付穴のうち2か所を付属の木ネジで固定します。(右こうボードの場合は筒柱に固定してください。)
- 本体の取付位置方向により、壁取付金具の中央を木ネジで仮固定し、送信部が本体受信部方向になるよう傾けて固定することが出来ます。



- タイル・ステンレスの場合
- ①表面の保護紙をはがして強く押し付けます。
- 取付面の油分・水分・ゴミなどをきれいにふき取ってください。
- 両面テープ本来の粘着力が出るまでには、少し時間が掛かります。貼付後、数時間は衝撃を与えないでください。
- ②壁取付金具にリモコンスイッチを引掛けます。
- 落ちないよう確実に引掛けられているか確認します。

使いかた

通常はリモコンスイッチにて自動運転をしますが、手動運転もできます。いずれの場合も本体操作部の主電源スイッチを「ON」にしてください。主電源ランプが点灯します。

お願い

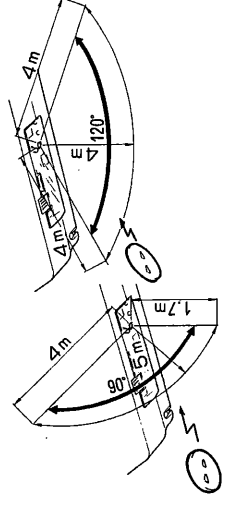
- 吹雪や台風などのような雪や風、雨の強いときにはロスナイの運転を停止して、シャッターを開めてください。

リモコンスイッチで自動運転するには

- 自動運転とは …… 空気の汚れを感じて自動的に運転・停止を繰り返します。汚れ具合に応じて風量を自動的にコントロールします。強風運転で空気がきれいになると検知すると弱風運転に切換わり30分間運転して停止します。その間空気が汚れば再度強風運転が開始されます。

■リモコンスイッチの使える範囲

- リモコン操作は左図の範囲で行ってください。
- お願い
- ロスナイ本体受信部とリモコンスイッチの間に障害物を置かないでください。(リモコン操作ができなくなります)



メモ

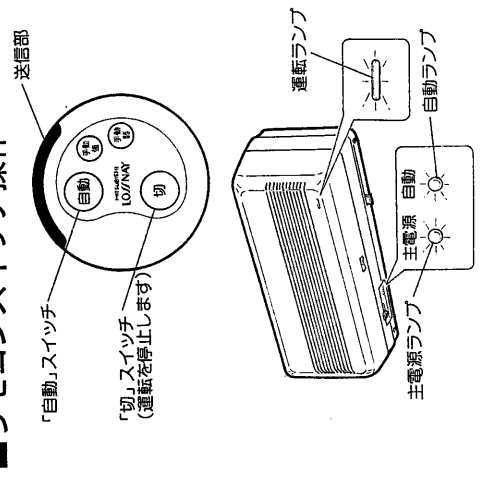
- 電子点灯方式の蛍光灯(ICインバータ蛍光灯などの)近くでは、リモコンの使える範囲がせまくなる場合があります。

■リモコンスイッチ操作

- リモコンスイッチを本体の受信部に向けて「自動」スイッチを軽く押します。
- ブザー音(ビップ1回)がします。
- 本体操作部内の「自動ランプ」が点灯します。
- 換気を開始すると運転ランプが点灯します。

メモ

- 電源を投入してからセンサーが働くまで約5分間は自動運転待機中(自動ランプが点滅)となり、自動運転はできません。



感度調節のしかた

自動運転中、部屋の空気がきれいになったらとき感度調節を行ってください。(自動ランプ点滅中は感度調節ができません)

	操 作 部	表 示 部	手 順
1		自動 	感度調節ボリュームを低感度いっぱいから、ゆっくり高感度側へ回す
2		自動 	自動ランプが1回点滅するところで手を離す
3		自動 	ゆっくり低感度側へ回す
4		自動 	自動ランプが2回点滅するところで手を離す



セット完了

こんなときは微調節してください。(自動運転モードで行う)

症 状	調節方法
● なかなか停止しない。 ● すぐに運転してしまおう。	低感度側へ回す
● すぐに停止してしまおう。 ● なかなか運転しない。	高感度側へ回す

上手な使いかた

高気密・高断熱化の進んだ現代の住宅では、新鮮な空気が不足がちです。ロスナイを常に「自動」運転することをおすすめします。
自動運転にすれば部屋の空気が汚れている間、強風または弱風を自動的に選択して運転し、空気がきれいになれば自動的に停止します。

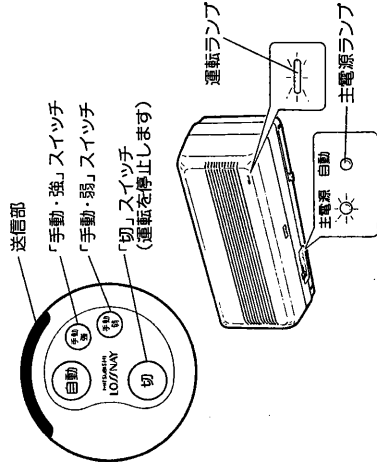
使いかた (つづき)

リモコンスイッチで手動運転するには

■手動運転とは …… 空気の汚れに関係なく風量を強または弱に固定して連続運転を行います。

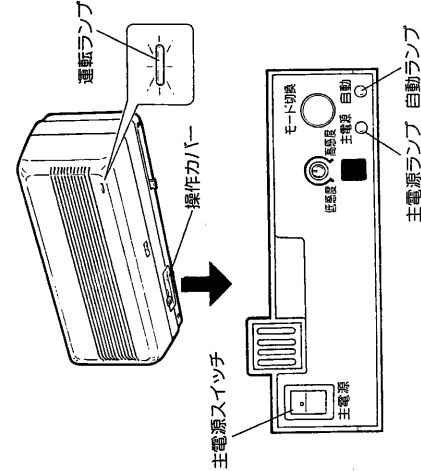
■リモコンスイッチの使える範囲
自動運転の場合と同様です。(5ページ参照)

■リモコンスイッチ操作



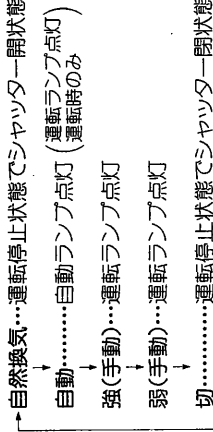
リモコンスイッチを本体受信部に向けて「手動・強」スイッチまたは「手動・弱」のスイッチを軽く押します。
●プザー音(ピッ1回)がします。
●本体内部のシャッターが開き換気を始めると、運転ランプが点灯します。
●「手動・強」、「手動・弱」スイッチは、空気の汚れ具合等お好みに合わせて押してください。

本体操作スイッチで運転する場合



リモコンスイッチの電池切れや紛失時には操作カバーを開けて、本体操作スイッチで操作をします。
①主電源スイッチ「ON」状態で主電源ランプ点灯を確認する。
②モード切換スイッチを押してお好みのモードで換気する。

モード切換スイッチを押すたびに



お手入れのしかた

ロスナイの機能を長く維持していただくために、外気清浄フィルター・ロスナイエレメントに付着したごみ、ほこりを定期的に清掃してください。

■お手入れの際は足元が不安定な状態で部品の着脱を行わないでください。

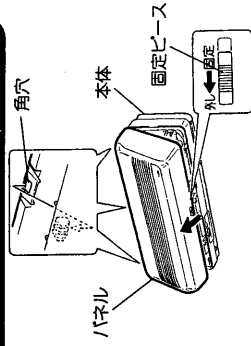
⚠ 警告 ⚠

●お手入れの際は必ず分電盤ブレーカーを切ってから行ってください。
(感電やけがをすることがあります)

⚠ 注意 ⚠

●お手入れの際は手袋を着用して行ってください。
(けがをすることがあります)

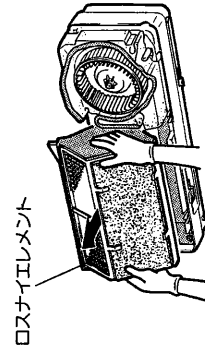
各部品の取りはずしかた



パネル

1. 本体下側の固定ベースを左側「外し」の方向へ動かします。
2. パネルの両側を持って、下部を手前に引いて上へ持ち上げるようにして本体上部の角穴からはずします。

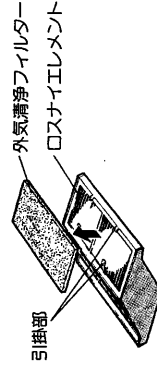
1



ロスナイエレメント

ロスナイエレメントに手を掛け手前に引き出します。

2

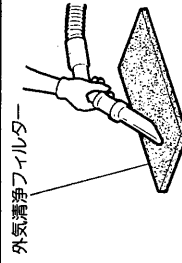


外気清浄フィルター

ロスナイエレメントの引掛部から取りはずします。

3

外気清浄フィルターの清掃6か月に1回以上



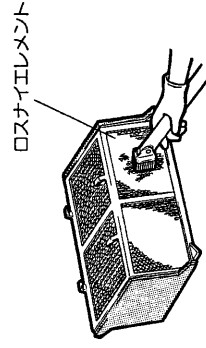
- 外気清浄フィルターの清掃は、軽く手でただくかまたは、掃除機でほこりを吸取ってください。汚れのひどい場合は、水または、ぬるま湯に中性洗剤を溶かして押し流いをし、よく乾かしてください。
- 押し洗い回数5～6回を目安にシステム部材の交換用フィルター(P-30F)と交換してください。

お願い

- 熱湯で洗ったり、もみ洗いは絶対におやめください。
- 押し洗いした場合は、よく乾かして十分に水気を取ってください。
- 火にあぶることは絶対に行わないでください。
- 外気清浄フィルターを入れ忘れないでください。

お手入れのしかた (つづき)

ロスナイエレメントの清掃6か月に1回以上



- 掃除機で表面のごみ・ほこりを吸取ってください。掃除機のノズルは長いはけ付きのものを軽く当てて清掃してください。

お願い

- ロスナイエレメントに水、熱湯、薬品、揮発性の溶剤などをかけないでください。
- ロスナイエレメントを火に近づけないでください。
- 針金、ドライバー、掃除機の硬いノズルなどをロスナイエレメントに強く当てないでください。

水洗禁止

パネル・本体の清掃

- パネル・本体が汚れてきたら、中性洗剤を入れたぬるま湯に浸した布を固くしぼってふいてください。洗剤が残らないようきれいな布でふき取ってください。

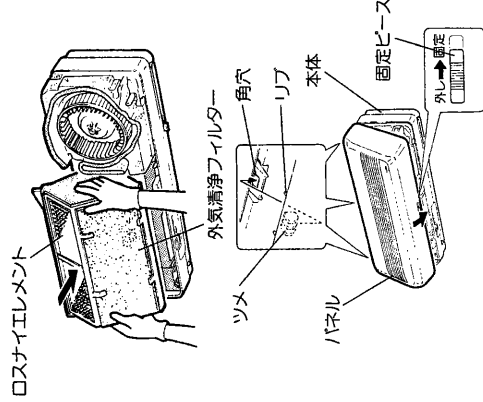
お願い

- お手入れに下記の溶剤等を使用すると変質・変色する原因になります。
(シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤)

お手入れ後の組立てと確認

⚠ 注意 ⚠

●部品の取付けは確実に行ってください。
(落下によるけがを恐れがあります)



1. 外気清浄フィルターをロスナイエレメント前面下部へ取付けます。
2. ロスナイエレメントは外気清浄フィルターを下側にして押し込みます。
3. パネルはリップを本体内側へ入れて、上部のツメを本体の角穴にはめ込み、下部を押えてはめ込みます。
4. 固定ベースを右側「固定」の方向へ動かします。
5. 組立てが終わりましたら次の確認をしてください。
 - (1) 本体・パネルが確実に取付けられていますか。
 - (2) 主電源ランプは点灯していますか。
 - (3) 異常な音が出ていませんか。(必ず運転をして確認)
 - (4) 風は正常に出ていますか。(確認してください。)

修理を依頼される前に

次の現象が生じた場合は、お客さま自身で下表を参照して処置してください。
直らない場合、または下記以外の現象が生じた場合はお買上げの販売店、または工
店にお申しつけください。

現 象	原 因	処 置
本体表示部が1つも点灯しない。	主電源スイッチが「OFF」にな っている。	「ON」にします。
	分電盤のブレーカーが入ってい ない。	分電盤のブレーカーを入れま す。
自動運転にセットしていて、空気が 汚れていても運転しない。	電源投入後5分たちまちだか。 5分以内ではできません。	5分間お待ちください。
	感度調節がお部屋にあっていま せん。	感度調節ボリュームを高感度側 にしてください。
自動運転で空気の汚れ検知が過敏 で、長時間運転してしまう。	感度調節がお部屋にあっていま せん。	感度調節ボリュームを低感度側 にしてください。
	リモコンスイッチの電池が古く なっている。	新しい電池に交換します。
リモコンスイッチが動作しない。	リモコンスイッチの電池の極性 が逆になっている。	正しく入れ直します。
	本体・パネルが確実に取付けら れていない。	取付け直します。
運転中に異常音や振動がする。	センサーの故障	お買上げの販売店に修理依頼を します。 (手動運転は行えます)
自動ランプが点灯し、ビピッとブ ザー音がする。		

アフターサービス

三菱換気空清機クリーンロスのアフターサービスは、お買上げの販売店へお申し
つけください。
なお、おわかりにならないときは、三菱電機お客さま相談窓口一覧表(取扱説明書同
封)のお近くの相談窓口にお問い合わせください。

■補修用性能部品の最低保有期間 ●ロスナイは換気扇に準じます。
換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年です。
この期間は通商産業省の指導によるものです。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕様

形 名	電 圧 (V)	周波数 (Hz)	ノッチ	消費電力 (W)	風 量 (m ³ /h)		温度効率率 (%)	騒 音 (dB)	質 量 (kg)
					排気	給気			
VL-100UA ₂	100	50	強	35	105	105	70	38.5	6.5
			弱	23	70	70	77	31	
		60	強	39	105	105	70	38.5	
			弱	24	63	63	78	30	

※上記値は、JIS規格(JIS C 9603)に基づいて測定した値です。
特に騒音値は、お部屋の構造によって上記値より高くなる場合があります。

愛情点検

ご使用の際
このようなことは
ありませんか。

●スイッチを押しても運転しない。
●運転中に異常音や振動がする。
●こげ臭いにおいがする。

使用
中止

☆長年ご使用のロスナイの点検を！

換気扇の補修用性能部品の最低保有期間
は製造打切後6年です。

この製品には地球環境保護
の一環として再資源化がで
きるように主なプラスチック
の部品に材質名を表示して
います。
(材質名は主材料にISO規
定の略号を使用。)

形 名

VL-100UA₂

お買上げ年月日

年 月 日

お買上げ店名
(住所)
(電話番号)

()

お客さま
メモ

サービスを依頼さ
れるとき便利です。

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話0573-66-2111

10